

令和7年度「発生要因から取り組みを考える 管理者向け虐待防止・権利擁護研修」

この研修は、きょうと福祉人材育成認証制度の支援メニューです

1. 趣 旨

虐待防止のためには、支援者自身の知識や技術・感情のコントロールも大切ですが、法人や事業所など、組織が予防する仕組みや基盤を作っていくことが重要です。本研修では、講義で虐待についての基礎や発生要因を学び、演習で発生要因から自施設で行える虐待防止策を考えます。また、他施設がどんな取り組みを行っているのかなど、情報共有の時間も設けています。



2. 主 催 (福)京都府社会福祉協議会

3. 受講対象 社会福祉施設職員・市町村社会福祉協議会職員(管理者向けセミナー)

4. 日時・会場・定員

日時	会場	対象者
2025年11月4日(火)	オンライン(zoom) カメラ付きのPCをご用意ください	管理者、虐待防止委員

※あらゆる種別の方に御参加いただけます。

5. 受講料

会員・非会員の区分	受講料
京都府社会福祉協議会 会 員 施 設・ 事 業 所 職 員	受講者1名につき、 5,000円(資料代を含む)
京 都 府 社 会 福 祉 協 議 会 非 会 員 施 設・事 業 所 職 員	受講者1名につき、 10,000円(資料代を含む)

6. 研修内容

12:20~12:45	受付
12:45~12:55	開会挨拶・オリエンテーション
12:55~16:30	【講義・演習】 【講義】 ①虐待の発生要因 ②四恩園での虐待防止の取り組み ③質疑 【演習】 ①演習内容についての意見交換・情報共有 ②考えたことのグループ共有
16:30	閉会・アンケート記入

講 師 神部 健史（カンベ ケンジ） 氏

社会福祉法人 北海長正会 理事

北広島リハビリセンター

特養部四恩園 施設長

【経歴】 1985年 知的障がい児施設 入職

1988年 身体障がい者施設 入職

1995年 介護福祉士養成校 入職

2001年 社会福祉法人北海長正会 北広島リハビリセンター 特養部四恩園 入職

【公職】 北海道高齢者虐待防止推進部会委員 身体拘束ゼロ作戦推進部会委員 等

【著書】 支援・生活相談員 日総研 2010年4月号「利用者間のトラブル 対処法
～相談員としてどう介入するか～」等

7. その他

(1)参加申込について

令和7年9月30日(火)17:00までに、[グーグルフォーム申込フォーム](https://forms.gle/H5VTT3gEzpRoQzYe9)よりお申込み
ください。(https://forms.gle/H5VTT3gEzpRoQzYe9)

右記二次元コードからも申込できます。送信後、確認メールが送られてこない場合
は必ず問合せ先までお電話ください。

※確認メールは受講を確定するものではありませんのでご了承ください。

※土日祝日は電話の応対ができませんのでご了承ください。

定員を超過した場合は抽選により受講者を決定します。受講の可否については、

令和7年10月中旬ごろまでに文書にて御連絡いたします。



(2)受講料について

受講料は、受講決定通知書に同封する「払込取扱票」により令和7年10月30日(木)までにお支払いください。払込手数料は御負担願います。なお、受講の事前取消し、当日の欠席の場合でも、払い済み後の受講料はお返しいたしませんので予め御了承願います。

(3)zoom 視聴環境について

必ずカメラ付きのPCやタブレットをご準備ください。事務局でのご用意はいたしておりません。

(4)個人情報の取り扱いについて

「参加申込フォーム」に記載された個人情報は、当研修の適正かつ円滑な実施の目的のみに利用させていただきます。

(5)写真・動画の撮影について

本会の広報活動の一環として、XやInstagramなどのSNSを運用しています。

本研修についても写真や動画を撮影し、それらをSNSで公開する場合があります。写真や動画の撮影に同意されない場合は、申込フォームの該当欄に☒をお入れください。おひとりでも承諾いただけない場合は、撮影を行いません。

(6)課税対象研修

この研修は課税対象研修です。受講決定通知の発送をもってインボイス適格請求書といたしております。

(7)領収証

すべての研修で領収証の発行は行っておりません。

【実施機関】 京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター

研修課（担当:奥野 mail: kenshu@kyoshakyo.or.jp）

■ TEL:075-252-6296 FAX:075-252-6312

■ 〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町 375 ハートピア京都地下1階
